

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム らく楽一宮

目標達成計画

作成日：令和 3 年 12 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	コロナ終焉に向けて、身近な人にも参加してもらい、意見のキャッチボールをして運営に活かしてみたいかがでしょうか？	運営推進会議の参加者や意見が聞ける場を増やし運営に活かす。	施設近隣の派出所、消防署に出向き顔なじみの関係を作る。また、利用者とも日々の生活の中で要望や意見を聞き出せる環境を作る。	12ヶ月
2	5	スピーチロックについての研修をもっと深めてみたいかがでしょうか？	スピーチロックについて1人1人が理解を深め言葉による心理的拘束をなくしていく。	R3.12月～「スピーチロックとは」についての研修実施 利用者から依頼や呼び止められた際、「待って下さい」ではなく「すぐ行きます」に言葉を置き換えることを実施し毎日の介護の中でスピーチロックを意識する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。